

もっと清水が好きになる。

しみの風

2025

8

No.622



国際協同組合年



特集

第53回通常総代会

**経営理念に立ち返り
真に必要とされるJAへ**

第53回通常総代会

経営理念に立ち返り 真に必要とされるJAへ

JAしみずは6月18日、第53回通常総代会を清水テルサで開きました。総代474人（書面による出席含む）が出席し、2025年度からの新たなJAしみず3か年計画など全6議案を承認しました。



2024年度事業報告

持続可能な農業・農協の実現に向けて、2か年計画の目標である「生産基盤」「経営基盤」「組織基盤」の強化に取り組みました。

営農振興事業

- 買取販売強化や出荷調整作業の軽減と集荷作業の効率化、めざす将来像の策定など作物組織支援強化等により農家所得の向上と農業振興に取り組みました。

- 収益の増加や遊休施設の活用のため、無人決済店舗「ムジンキマリ」の試験的運用を開始しました。

- 四季菜ジェラート&カフェきらりで、新たに旬の農産品を使用したチーズケーキの販売を始めました。しみずみらい応援団では、地元静岡県立清水特別支援学校への寄付を中心に社会貢献活動を行いました。

経済事業

- 組合員の生産コスト低減による農業所得向上や豊かな暮らしをサポートする商品提案を積極的に行い、利用しやすい魅力ある商品を取り扱うなど組合員に選ばれる購買品の提供に努めました。

- 営農拠点再編に向けた準備を行い

ました。また、JAポータルでモバイルによる営農資材等の当用注文の仕組みに取り組み、多様化する組合員のニーズや事務の効率化を図りました。

信用事業

- 金利情勢や環境の変化に対応し、相談・提案機能の充実を図り、利便性、顧客満足度の向上に取り組みました。

- 農業者からの経営ヒアリングに基づき、シニア農業融資パートナー、FA、営農指導員が連携し、より適切な農業資金の提案に取り組みました。

共済事業

- 組合員・利用者に合わせた保障点検・情報提供活動に取り組みました。

農地整備事業

- 農業所得向上に向けた生産基盤整備を支援しました。

- 畑地帯総合整備事業「池ノ沢地区」ほか3地区は、平坦化に向けた造成工事、換地業務と担い手への農地集積に

取り組みました。

不動産事業

- 支店との連携により財産診断を行うことに加え、本年度より相続相談会を各支店で開催し、次世代への資産承継対策と資産活用を提案しました。（支店からの情報紹介36件、財産診断18件、資産活用提案5件）

議案

- 第1号議案 2024年度事業報告及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 JAしみず3か年計画の設定について
- 第3号議案 2025年度事業計画の設定について
- 第4号議案 理事の報酬の決定について
- 第5号議案 監事の報酬の決定について
- 第6号議案 静岡市補助金等交付規則に基づく補助金の交付申請、請求、受領及び実績報告等についての権限の一切を組合に委任することについて

総代会資料はホームページに掲載しています。

貸借対照表

(単位:億円)

資産の部	金額
信用事業資産	3041.41
共済事業資産	0.00
経済事業資産	7.99
雑資産	10.34
固定資産	92.67
外部出資	138.04
繰延税金資産	10.49

負債の部	金額
信用事業負債	3078.62
共済事業負債	6.18
経済事業負債	8.20
雑負債	21.38
諸引当金	4.39
負債の部 合計	3118.78

純資産の部	金額
組合員資本	199.68
評価・換算差額等	▲ 17.51
純資産の部 合計	182.17

資産の部 合計	3300.95
----------------	----------------

負債の部・純資産の部 合計	3300.95
----------------------	----------------

自己資本比率

13.40%

総資産に占める自己資本の割合で、経営の健全性を示しています。自己資本比率規制による基準4%を大きく上回っています。

組合員数

正組合員 5,661 人
准組合員 19,168 人

損益計算書

(単位:億円)

事業総利益	36.11
信用事業	17.52
共済事業	8.98
購買事業	4.98
販売事業	3.10
利用事業	0.00
宅地等供給事業	1.00
農用地利用調整事業	0.00
農家経営支援事業	0.26
農地基盤整備事業	0.62
指導事業	▲ 0.38
事業管理費	35.45
人件費	25.08
その他事業管理費	10.37

事業利益	0.65
事業外損益	2.77
事業外収益	6.15
事業外費用	3.38
経常利益	3.43
特別損益	▲ 0.51
特別利益	0.00
特別損失	0.52
税引前当期利益	2.91
法人税等合計	0.49
当期剰余金	2.41
当期首繰越剰余金	13.07
当期末処分剰余金	15.49

作物別販売高

(単位:億円、%)

作物	2024度計画	2024年度実績	計画対比	前年対比
ミカン	12.77	16.15	126.48	123.04
中晩柑	3.87	4.36	112.44	124.75
荒茶	1.34	1.39	104.39	101.80
生葉	0.12	0.12	100.69	99.34
花卉	3.90	3.56	91.41	98.62
エダマメ	2.34	1.99	85.11	91.72
イチゴ	2.95	2.42	82.05	95.50
トマト	0.97	0.97	100.16	94.90
その他	3.63	3.45	95.20	100.15
仕上茶	1.11	1.17	105.81	102.15
農産物買取販売	3.81	4.27	112.09	112.10
グリーンセンター直売	2.25	2.55	113.15	113.98
(株)ジェイエイしみずサービス直売	1.18	1.04	88.49	76.95
計	40.27	43.49	108.01	110.15

2025年度事業計画

前2か年計画の重点取り組み「生産・経営・組織の基盤強化」の基本姿勢を引き継ぎながら、それぞれの強化に向けた新たな取り組みにチャレンジします。

営農振興事業

● 営農経済事業店舗再編による営農指導員の出向く体制や販売機能強化等により、農家所得向上と農業振興に取り組みます。

● 買取販売の拡充と再生産価格の見直しによる交渉、重点市場への品目集約による輸送の効率化と連携強化、競争力のある市場選定や市場調査の実施など、販売機能強化により農業所得の向上を図ります。

経済事業

● 営農指導員や購買担当者が積極的に組合員のもとに出向き、営農支援ツールやJAポータルを活用しながら地域農業を支える担い手とコミュニケーションを深めます。

信用共済事業

● 相談・提案機能の充実と利便性の向上により、組合員・利用者とのつながりを強化し、顧客満足度の向上に取り組みます。

● 組合員・利用者のライフステージ変化に応じた保障提供に取り組みます。

農地整備事業

● 農業基盤整備を通じて組合員の農業所得向上と地域農業の振興を支援します。畑地帯総合整備事業実施地区の換地業務、円滑な事業推進、担い手への農地集積、地域計画の策定を支援します。

不動産事業

● 多様化する組合員の期待に応える資産承継と所得向上に繋がる資産活用を支援します。



(単位:億円)

総合収支計画

事業総利益	35.68
信用事業	17.50
共済事業	8.60
購買事業	5.14
販売事業	2.90
宅地等供給事業	0.98
農地基盤整備事業	0.60
農家経営支援事業	0.39
その他事業	0.00
指導事業	▲0.43
事業管理費	35.48
人件費	25.20
その他事業管理費	10.28

事業利益	0.20
事業外損益	2.62
事業外収益	6.22
事業外費用	3.59
経常利益	2.82
特別損益	▲0.32
特別利益	0.15
特別損失	0.47
税引前当期利益	2.50
法人税等合計	0.68
当期剰余金	1.82

営農振興事業
販売高計画

40億 4,625万円
2024年度実績 43億4,967万円

経済事業
供給高計画

22億 9,199万円
2024年度実績 23億330万円

信用共済
事業計画

貸出金残高 890.2億円
2024年度実績 863.8億円

貯金残高 3,105億円
2024年度実績 3,053億円

長期共済
保有高 6,034.5億円
2024年度実績 6,151.9億円

JAしみず3か年計画 (2025～2027年度)

～農業と地域の未来をつむぐ“協同の力”～

めざす姿(経営理念)

私たちは、「農協があって良かった」といわれる農協を確立し、地域から愛され、組合員とともに歩む農協を樹立します。

今回の3か年計画「農業と地域の未来をつむぐ」は、糸を紡ぐように、農家組合員と「食と農」の価値を共有する地域住民との関係性を深め、お互いを結びつけながら、豊かな農業と暮らしやすい地域を目指して一体となってすすんでいく姿を表しています。

「協同の力」は、この姿をJAの組合員・役職員が協同組合を通じて実現していくという意思を示しています。

目標・施策

目標1 産地の維持・拡大に向けた農業振興の強化

重点施策1：生産部会の「めざす将来像」による
農業所得向上と産地維持

重点施策2：地域農業を支える多様な担い手の確保



目標2 事業環境の変化に対応しうる経営基盤の構築

重点施策1：事業運営の最適化に向けた実践

重点施策2：エンゲージメント向上につながる
人的資本経営の実践



目標3 JA運営を支える組織基盤の強化

重点施策1：組合員・地域住民の農業・JAへの理解・
共感の醸成

重点施策2：組合員の維持・拡大と関係深化

重点施策3：組合員の学びの場づくり



「農協があって良かった」の具現化へ尽力します

2024年度は組合員の皆様のご理解、ご協力のもと、事業総利益、事業利益ともに年度計画を達成することができ、中でも柑橘類の販売高は2000年度以来、24年ぶりに20億円を達成することができました。あらためまして御礼を申し上げます。

今年度から始まった新たな3か年計画は前2か年計画を引き継ぎ、

①生産基盤の強化、②経営基盤の構築、③組織基盤の強化 が柱です。

組合員の皆様に寄り添い、安定した農協経営の確立につなげ、さらなるサービス向上に努めて参ります。

今後も協同組合の原点に立ち、役職員一丸となり、組合員の皆様から「農協があって良かった」と言っていただける清水農協にしていくことを約束いたします。



代表理事組合長
石切山 誠

2025年度 自己改革工程表

J A しみずは組合員との対話に基づき、自己改革の基本目標「**農業者の所得向上**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の実現に向け、具体的な数値目標などを策定して「自己改革実践サイクル」に取り組んでいます。



1. 農業者の所得向上・農業生産の拡大

買取販売の拡大による 農業者手取価格の増加



<取組内容>

- 消費者ニーズを把握した商品構成の見直しによる販売強化。
- 実需者ニーズに対応した卸販売の拡大。
- ECサイトやカタログギフトによる通信販売の拡大。

2024年度	2025年度 目標
目標 6,252万円	5,900万円
実績 5,872万円	市場販売と比べた手取り 22%増

New 生産者あたりの反収量確保のための 片面交互結実法の普及推進



<取組内容>

- 片面交互結実法の普及推進
- 栽培技術講習会の開催
- 実施園地巡回と個別指導

	2025年度計画	2026年度計画	2027年度計画
実施園地	13ha以上	25ha以上	50ha以上
増加収量	126t増	504t増	1,680t増

予約購買の推進による コスト低減



<取組内容>

予約購買の強化により需要把握の精度を上げ、早期大量仕入れや入札、他J Aとの共同仕入れなど有利調達を徹底し、仕入れコスト削減につなげる。

2024年度	2025年度 目標
目標 116,000袋	116,000袋
実績 119,574袋	コスト低減効果 1袋 150円

グリーンセンター 直売品売上高の増加



<取組内容>

産直出荷者へのサポート（荷造り・出品・新規作物）、農業講座「園芸塾」修了生への出品支援と販売支援の実施。

2024年度	2025～2027年度 目標
目標 2億2,553万円	2025年度 2億3,050万円 2026年度 2億3,389万円 2027年度 2億3,737万円
実績 2億3,300万円	2024年度の目標に対し3年後の売上増加効果 売上高 5.25%増

2. 地域の活性化

1 地域1 協同活動を通じた 地域組合員との連携

2025年度 目標	活動への参加者数 200人
--------------	------------------



<取組内容>

- 地域に根差したJ Aとして、地域を元気にする活動、地域の役に立つ貢献活動を地域ごとに組合員と連携して展開する。
- 数多くの組合員・地域の方々と交流する機会とし、農業・J Aへの理解と共感を広げる。

3. 経営基盤の確立・強化

将来にわたって収益性・健全性を確保するため、事業運営の最適化に向けて2025年度より購買店舗の再編を実施する他、事業環境の変化に対応しうる経営基盤の構築に取り組みます。

New 広域選果場の 円滑な運営に向けた協議

2025～27年度 目標	進捗状況
広域選果場の建設・ 広域共同利用の制度 設計・円滑な運営に 取り組む。	第1期工事スタート 建設工事(出荷施設 及び一部プラント製品 の製造)



柑橘共選場

農業経営安定化に向けた 優良農地の整備

2025～27年度 目標	進捗状況
加瀬沢・矢部地区 完了	加瀬沢地区 99% 矢部地区 96%
池ノ沢・船越地区 事業継続	池ノ沢地区 44% 船越地区 6%



矢部地区

4. 対話・意思反映



改革の評価の把握に向けた正組合員との対話だけでなく、「正組合員とともに、地域農業や地域経済の発展を支える組合員」である准組合員の声にも耳を傾け、正組合員と准組合員が一体となってJA運営に参画できるよう以下のことに取り組みます。

項 目	2024年度実績	2025年度目標	2026年度目標	2027年度目標
組合員訪問（訪問先）	5,246先	4,800先	4,650先	4,500先
大口取引先訪問	482先	500先	500先	500先
作物別部会員座談会	8回、68人	10回、80人	10回、80人	10回、80人
運営委員会等	114回、249人	120回、232人	120回、232人	120回、232人
青壮年部・女性部との意見交換会	3回、43人	3回、45人	3回、45人	3回、45人
准組合員広報誌モニター	40人	40人	40人	40人

株式会社ジェイエイしみずサービス ふれっぴー飯田店グランドオープン

株式会社ジェイエイしみずサービスは6月20日、清水区下野緑町の「ふれっぴー飯田店」を野菜と総菜に特化した店としてグランドオープンしました。開店式典には関係者約20人が参加し開店を祝いました。

新店舗の売り場面積は約90m²。青果は「清水野菜村」に生産者が直接野菜を持ち込み、総菜は店内のオープンキッチンで調理します。

また隣接するユーコープ下野東店と協力してイベントを開くなど、地域の活性化につながる店づくりをしていく計画です。



▲ 店舗の入り口でオープンを待つ来店者ら

青壮年部経営講座 課題解決策を議論 JA静岡市と共催

青壮年部は5月26日、経営講座第63講を本店で開きました。JA静岡市青壮年部も参加し、同部員やJA担当者ら25人が受講しました。

今回の経営講座は、各部員が農業経営で感じる課題を持ち寄って解決策を議論し、実行に向けたポリシーブックの作成につなげることが狙いです。部員らは、5つのグループに分かれ、自らが農業経営を行う上で感じる課題と、青壮年部組織の課題を付箋に書き整理しました。今後、課題を精査し2026年度版のポリシーブックに反映します。



▲ 課題について話し合う部員ら

原こども園・庵原こども園 農業に親しんで サツマイモ定植

庵原地域運営委員会は6月13日、原こども園と庵原こども園の園児約30人を招いてサツマイモの定植を行いました。一地域一協同活動の一環として、同委員会役員を中心に、青壮年部員と女性部員も参加し、園児たちの学びをサポートしました。

「べにはるか」の挿し穂200本を用意し、園児は黒マルチに開けられた穴から挿し穂を丁寧に植えた後、乾燥防止のためのもみぐらを土にかぶせました。園児らは「大きなサツマイモができてほしい」と話していました。



▲ サツマイモを植える園児

清水高部東小学校 児童が 梅収穫体験

静岡市立清水高部東小学校の3年生91人は6月5日、学校近くの広場「ふれあいの里」で、「南高」など梅の収穫を体験しました。

収穫体験は地域の自然の魅力を知る総合学習の一環。児童は、梅園でたわわに実った実をもぎ取り袋いっぱい詰め込んで「早く食べてみたい」と笑顔で話していました。「ふれあいの里」は清水区梅ヶ谷地区の住民で作る梅ヶ谷環境保全会のメンバーが管理。カワセミやホタルが見られる貴重な自然が残り、毎年児童を招いています。



▲ 梅を収穫する児童

清水飯田小学校 JA職員と野菜づくり 楽しく学ぶ

静岡市立清水飯田小学校2年生は6月4日、総合的な学習の一環で、農業や野菜について学びました。

児童ら約60人は2班に分かれ「清水区の農業・野菜について」と題した座学と、ミニトマトなどの夏野菜の管理方法を集出荷センターの職員から教わりました。

座学では同センターの小長谷祐佳子主任が地元で作られている農産物についてクイズを交えて説明。また、山梨裕斗営農担当と大沼里穂営農担当が、児童が育てる夏野菜の芽かきの方法とつるの誘引方法を指導しました。



▲ JA職員と夏野菜の芽かきなどを学ぶ児童

プラム部会

初夏の果物 露地スモモ出荷スタート

プラム部会は6月6日、露地スモモ「大石早生」の出荷を始めました。集荷初日は部会員4人が306パックのスモモをJAの集出荷センターに運び入れました。

「大石早生」は果肉が淡い黄色でやわらかく、食べるとジューシーでさわやかな甘酸っぱさが特徴。店頭に並ぶころ完熟し、果皮が鮮やかな赤色になります。「大石早生」に続いて、6月中旬から果肉が鮮やかな紅色の「ソルダム」、7月中旬からは果汁が多く糖度が高い「太陽」と、品種を替えながら8月中旬まで出荷が続きます。同部会の10人が栽培し、静岡市内や関東方面の市場へ約45,000パックを出荷する予定です。



▲ スモモを確認する生産者ら

駒越・三保営農拠点

地元産の味、知ってほしい エダマメ試食販売

駒越・三保営農拠点は父の日に清水産エダマメをPRしようと6月14日、15日の2日間、エスポットモール天王店でエダマメの試食販売をしました。

営農担当職員が店頭に立ち、買い物客にエダマメ、小ネギのほか、ビワやプラムなど清水区の農産物をPRしました。

買い物客はゆでたエダマメを試食し、商品を手にとっていました。また、静岡市立清水駒越小学校の6年生の児童が昨年、食育授業の一環で作ったエダマメのPOP広告も店頭飾られ、来店客の目を楽しませていました。



▲ 地元の味をPRするJA職員

不動産センター

有度支店に 出張デスク開設

利用者の利便性向上のため、不動産センターは5月15日、有度支店内に出張デスクを新設しました。毎週火・木曜日の10時30分～16時に職員が在席し、土地・建物の売買や遊休資産の活用、相続相談など、有度地域を中心とした業務を行っています。

同センターの古井孝哉担当は「土地・建物や売買・賃貸借、相続について気軽に相談できるデスクができたので、利用者の要望に応えられるように体制を作っていきたい」と話しました。



▲ 出張デスクで対応する古井担当

女性部庵原支部

みんなで集まり 手造りの味

女性部庵原支部は6月19日、みそ部屋でみそ造りを行い、部員10人が参加しました。

部員らは、ムギと米を使用したこうじを2日間かけて発酵させ、3日目にゆでた大豆をミンチにした後、こうじと塩を加え、よく混ぜ合わせて、50kgのみそを造りました。

造ったみそは各家庭に持ち帰り、3カ月以上寝かせた後、味わう予定です。参加した部員は「みそを1年寝かせる人もいます。自分好みの味を自分で作れるのは楽しい」と話していました。



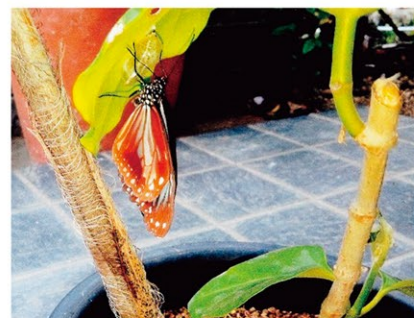
▲ みそを造る女性部員

庭先で海を渡るチョウが羽化

アサギマダラ 羽ばたく

清水区梅ヶ谷の久保田令司さん宅で4月28日早朝、海を渡るチョウ「アサギマダラ」のサナギが羽化しました。アサギマダラは日本本土から南西諸島や台湾へ移動することが知られる珍しいチョウ。久保田さんの家の近くにある「梅ヶ谷ふれあいの里」にはアサギマダラが好むク科の多年草「フジバカマ」が植えられ、近年は蜜を求めて飛来する姿が見られています。

久保田さんは「自宅のキジョランに卵があっておどろいた。近所のフジバカマを探して蜜を吸いに飛んでいくと思う」と話していました。



▲ キジョランの葉で羽化するアサギマダラ

① 畑の準備

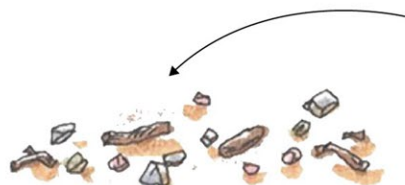
未熟堆肥は根の変形の原因になるので与えない。

作付けの半月以上前に完熟堆肥と
ほう素入り粒状固形肥料080を施用し、
35cmくらいの深さに耕しておく。

作付け20～30日前に
苦土石灰を施用し、よく
耕しておく。

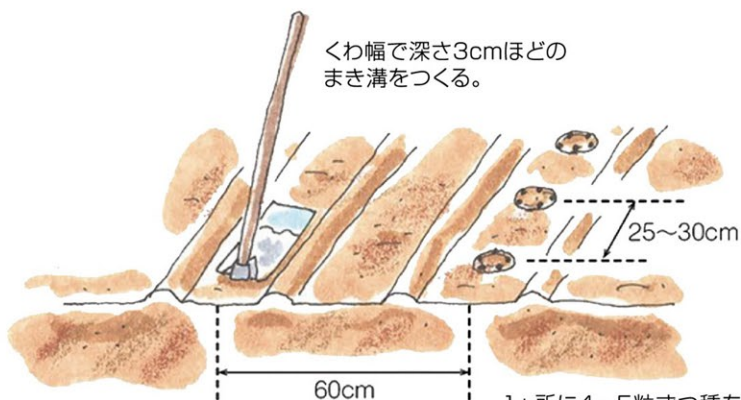


石や木片など根の伸長の障害になる
ものは取り除く。



② 種まき

くわ幅で深さ3cmほどの
まき溝をつくる。



1カ所に4～5粒ずつ種をまき、
1～1.5cmの深さに覆土する。



ジュースの缶などで円形の印を
つけてまけば、種が片寄らな
くていい。

畑 本格 づくり

ダイコン

冷涼な気候を好みます。
一般に耐暑性はありませんが、
耐寒性はあります。
土壌の適応性は広く、
かなりのやせ地でも良く育ちます。
よく土中を耕し、土中の異物を取り除いて
栽培しましょう。



■栽培カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
秋まき春どり栽培												
秋まき冬どり栽培												
春まき初夏どり栽培												

■施肥例

施肥量: 1aあたり

種類	施肥量	施用時期・方法
元肥	苦土石灰	9kg
	完熟堆肥	90kg
	ほう素入り粒状固形肥料080	10kg
追肥	ほう素入り粒状固形肥料080	3kg/1回

①畑の準備を参照

④追肥の項を参照

グリーンセンターおススメ! アイテム

パワー森林香



腰に吊るせば邪魔にならず
安全で効果絶大!



グリーンセンター

栗田 嘉乃

●屋外専用強力防虫香
「パワー森林香」

10巻+
携帯防虫器

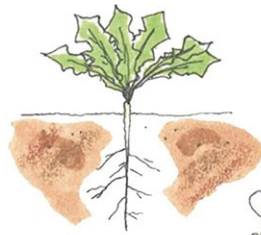
2,351円(税込)/箱

■商品については…



グリーンセンター
054-367-2112

第3回



本葉6~7枚のころ、1本立てにする。



第2回

子葉の形のよいものを残す。



本葉2~3枚のころ2本に。株元へ軽く土を寄せ、ふらつかないようにする。

第1回

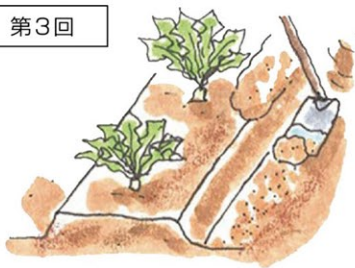


本葉1枚のころ3本に。間引いたあと、株元へ手で軽く土を寄せる。



④ 追 肥

第3回



第2回の追肥の半月後、反対側に肥料を同量施し、土寄せする。

第2回



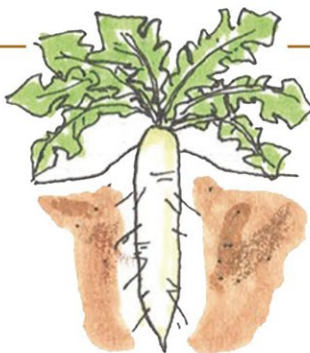
第3回の間引き後、うねの片側にばらまき、くわで土と混ぜながら土寄せする。

第1回



第2回の間引き後、株のまわりにばらまいて、軽く土と混ぜる。株元へ土を寄せ、風でふらつかないようにする。

⑥ 収 穫



上方に向かって勢よく伸びていた葉が開き気味になり、外葉が垂れるようになったら収穫の適期。収穫が遅れるとす入り(空洞化)してしまう。

葉のす入り

葉柄のつけ根から2~3cmのところを切ってみる。そこにす入りが認められると根のほうもすが入っている。



⑤ 薬剤散布

シンクイムシとウイルスを伝播するアブラムシが大敵。小さいうちから薬剤散布する。



葉の裏からも入念に。

■病害虫防除

散布量:30L以内/1a

病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用日数	使用回数
ネキリムシ類 キスジノミハムシ	ダイアジノン粒剤5	6kg/10a	生育期 ただし、収穫21日前まで	1回
アオムシ、コナガ、ハモグリバエ類 ヨトウムシ	ディアナSC	2,500~5,000倍	収穫前日まで	2回以内
アブラムシ類	スタークル顆粒水溶剤	2,000~3,000倍	収穫7日前まで	2回以内
ワッカ病、白さび病	ランマンフロアブル	2,000倍	収穫3日前まで	3回以内
軟腐病	Zボルドー	500~1,000倍	—	—

※ 上記の肥料・農薬は、JA グリーンセンターでお買い求めいただけます。

※ 農薬は、ラベルに記載された安全使用基準を守って使用しましょう。

※ ポジティブリスト制度を守り、農薬等の散布には十分注意してください。

ご注意ください 毒物、劇物に指定されている農薬は、購入の際に印鑑が必要です。



9月は茶の樹の地上部や地下部の成長が活発になり、次年度の一番茶を生育させるための養分蓄積が開始されます。この時期に、葉層を十分に蓄え、光合成をさせることで、翌年の収量や品質に好影響を与えますので、基本に沿った管理を行ってください。また、下旬には秋整枝が始まりますので、茶園の状況を把握し、計画的に実施してください。

■病虫害防除(表①)

主に秋芽に対して防除を行う園地としては、秋冬番を摘採する園地や更新園が該当します。秋芽萌芽から開葉期の害虫に注意し、発生確認後速やかに、基準に沿った防除を実施してください。

また、マダラカサハラハムシの発生も拡大しています。8月から9月が成虫の羽化時期となり防除適期となりますので、8月に防除を実施していない園地は、必ず防除を実施してください。



マダラカサハラハムシ成虫



マダラカサハラハムシ被害茎

[写真:静岡県病虫害防除所提供]



マダラカサハラハムシ被害葉

■施肥(表②)

秋肥は、越冬芽の充実と翌年一番茶への寄与を図るため秋整枝前に施肥します。冒頭でも述べたように、この時期の養分蓄積が翌年一番茶の収量・品質への寄与率が高いため、基準に沿って確実に実施してください。

■秋整枝

秋整枝は、単純に摘採面を均一にする作業ではなく、翌年一番茶の収量構成を担う重要な作業ですので、茶園の状況を把握し計画的に実施してください。

■秋整枝の整枝位置

秋整枝の位置(深さ)は三番茶の生育状況によって判断してください。

① 三番茶の生育が良い場合

三番茶芽の下位2~3枚目の間で、三番茶の下位から2節残してください。

② 三番茶の生育が悪い場合

三番茶芽の頂芽をできるだけ残し、秋芽のみを除去する程度の浅い整枝とし、次年度の有効芽を確保してください。

③ 更新園の場合

更新後の再生枝の下位から2節を残して秋整枝を行います。7月に整枝をした場合は、その後出てきた芽を2節残します。

④ 更新園や芽重型茶園など徒長している茶園

日焼け防止のため、2回に分けて秋整枝を行います。1回目の整枝は、本整枝の7日前を目安に、本整枝位置より3節上で実施します。

■秋整枝の時期

9月~10月上旬は気温が高く推移する傾向です。秋整枝が早すぎると再萌芽してしまい、一番茶品質の低下につながりますので、平均気温が19℃~20℃になった頃を実施の目安にしてください。遅すぎると、越冬芽の形成が遅れ一番茶に影響が及びますので、遅くとも10月末までに実施してください。

★清水の芽重型茶園の秋整枝方法

清水の芽重型茶園の認定要件は、原則「年間成長量15cm以上」です。

年間成長量とは葉層とは異なり、「前年の秋整枝位置」から「本年の秋整枝位置」までの長さ、更新園では「本年更新位置」から「本年秋整枝」までの長さですので、年間成長量を確保するために整枝前の位置確認を必ず行ってください。

表① 秋冬番を摘採する茶園への防除(防除基準の摘要に掲載)

散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍率	日数	回数
秋芽 開葉期	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホコリダニ チャトゲコナジラミ マダラカサハラハムシ	ハチハチフロアブル (劇物)	1,500倍	14日	1回

※ 病虫害発生確認後防除

表② 施肥

(10aあたり)

施肥名	コース名	施用時期	肥料名	施用量
秋 肥	「基本」	秋整枝前(9月)	しみず長効き配合	5袋
	「こだわり茶園」	8月中下旬	ごまみどりペレット	4袋
		秋整枝前(9月)	しみずパワフル配合	4袋
	「省力ロング」	秋整枝前(9月)	しみずパワフル配合	5袋

■病害虫防除

表①を参考に防除してください。極早生については、収穫前日数に注意が必要です。また、ポンカン及びはるみについては、ペンコゼブ水和剤の収穫前日数90日にご注意ください。秋のミカンハダニの被害は品質低下に繋がるため、適期防除を心掛けてください。



■管理作業

表②を参考に摘果してください。青島温州は9月以降が後期摘果の時期となります。果皮がなめらかになった頃に摘果することにより、無摘果に比べ糖度が上昇する傾向があります。増糖効果を得るためにも、極小果、内・裾なり果、傷果、腰高果等を中心に1本の樹を短時間で摘果し、葉果比を25枚に1果まで近づけてください。なお、片面交互結実法を導入した樹は後期摘果しないでください。

表③を参考に中晩柑類に初秋肥を施用してください。

表① 病害虫防除(柑橘)

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準※1	茶登録
温州ミカン	8月下旬 ～	チャノキイロアザミウマ	キラップフロアブル※3	2,000倍	21日～2回	○
		ミカンハダニ	ダニゲッターフロアブル	2,000倍	前日～1回	○
		黒点病	ペンコゼブ水和剤※2	600倍	30日～4回	×
中晩柑※4	9月上旬	チャノキイロアザミウマ	キラップフロアブル※3	2,000倍	21日～2回	○
		ミカンハダニ	ダニゲッターフロアブル	2,000倍	前日～1回	○
		黒点病	ペンコゼブ水和剤※2	600倍	90日～4回	×

※1 使用基準は「収穫前日数×散布回数」をあらわす。

※2 耐雨性向上を図るため、黒点病防除散布時にはアピオンE1,000倍を混用散布する。

※3 キラップフロアブルについては、着色期以降に使用すると葉害が発生する恐れがあるため、使用しない。

※4 台風襲来によりかいかいよう病の多発が予想される場合は、クレフノン200倍加用、ムッシュポルドーDF1,000倍(〇)を台風襲来前に散布する。

～その他共通注意点～

- ・9月防除以降、チャノキイロアザミウマ多発園やハマキムシ発生園では、ディアナWDG10,000倍(前日・2回)を散布する。
- ・9月防除以降カメムシが発生した場合には、ロディー乳剤(劇)2,000倍(7日～4回)を散布する。ただし、ハダニの天敵へも影響し、散布後にミカンハダニが増加する可能性があるため注意する。
- ・昨年、カタツムリ類が多発した園地ではスラゴ(5g/m²)を樹の周囲に設置する。

表② 摘果(柑橘)

品目	摘果する果実	残す果実	摘果終了時期目安	最終適正葉果比
青島温州※5	内・裾なり果、極小果、著しい外観不良果	外なり果、少々の外観不良果、軸太果、天なり果、極大玉果 ※ 軸太果、天なり果、極大玉果、外観不良果は10月下旬以降の樹上選果で摘果する	10月中旬まで	25～30枚に1果
太田ポンカン	直花果、短い有葉果、樹上1/3全摘果(主枝亜主枝先端)、内・裾なり果、極小果、奇形果、腰高果、傷害果	外周部の有葉果 10cm以上で5枚程度の果梗枝の細かい有葉果	9月上旬まで	100～120枚に1果

※5 片面交互結実法を導入した「青島温州」では後期摘果しない。

表③ 施肥(柑橘)

(10aあたり)

品目	施用時期	肥料名	施用量
はるみ・不知火・清見	9月上旬	かんたくんBB改	2袋
甘夏・スルガエレガント			3袋



■病害虫防除

薬剤散布に加え、園内清掃に努めることが病害虫防除において重要です。

特にイチジクの黒かび病発病果は媒介昆虫を誘引し、二次伝染病となるため早期に除去し、処分してください。梨の黒星病が発生した葉は落葉、地表面で越冬し、翌年の発生源となるため土壌にすき込む、または圃場外に持ち出すなど対策しましょう。

■管理作業

イチジクは収穫期のため、継続的な施肥を行ってください。収穫を終えた品目は、翌年に向けた樹勢回復のために必ず礼肥を施用してください。

台風シーズンのため落葉、落果防止のため台風対策を行ってください。

表① 病害虫防除(落葉果樹)

静岡県落葉果樹振興協会発行栽培暦より抜粋

品目	散布時期※2	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準※1
イチジク	9月下旬	さび病・疫病	アミスター10フロアブル	1,000倍	前日—3回
柿(次郎、四ツ溝)	9月上旬	うどんこ病・炭疽病	ストロビードライフフロアブル	3,000倍	14日—3回
梨(幸水、豊水)	9月中旬	黒星病	キノンドーフロアブル またはドキリンフロアブル	1,000倍	3日—9回
キウイフルーツ※3 (ヘイワード)	9月上旬	果実軟腐病	ベルコート水和剤	1,000倍	前日—5回
	9月中旬	クワシロカイガラムシ	アブロード水和剤	1,000倍	前日—2回
キウイフルーツ (東京ゴールド)	9月上中旬	クワシロカイガラムシ	アブロード水和剤	1,000倍	前日—2回

※1 使用基準は「収穫前日数—散布回数」をあらわす。

※2 天候と害虫の発生状況に応じて、散布時期を調整してください。

※3 カメムシ類の発生が多い場合は、アドマイヤーフロアブル2000倍(前日—2回)を散布する。

表② 施肥(落葉果樹)

(10aあたり)

品目	施用時期	肥料名	施用量
イチジク	9月上旬	粒状固形30号プラス小粒	1.5袋
	9月下旬		
梨	収穫後	粒状固形080	3袋



■病害虫防除

最終防除として中生・晩生品種では8月中旬に栽培暦に従い、ブラシフロアブルでいもち病・もみ枯細菌病、トレボン乳剤でコブノメイガ等の防除をします。毎年問題となるウンカには、トレボン乳剤、エクシードフロアブルが効果的です。昨今問題となっているカメムシの防除には、スタークル顆粒水溶剤が効果的です。



■収穫適期

米作りも仕上げ段階になります。一般的に、早刈りすると青米や未熟米が多くなり、食味・品質・収量ともに低下します。逆に刈り遅れた場合は、玄米の光沢が失われ、胴割米が多くなり品質が低下します。

収穫適期の目安は、出穂後日数で早生種35日前後、中生種40日前後、晩生種45日前後です。

さらに正確に適期を知るには、少しでも緑色を呈している籾(帯緑籾)の割合から判断する方法があります。生育が平均的な株を調べ、稔実籾中の帯緑籾の割合が5～10%の時が収穫適期となります。また、帯緑籾が半減する日数は、8月～9月中旬でおおよそ5日間、9月下旬以降でおおよそ7日間が目安です。



労働者の作業中における熱中症対策が義務化されました!

(2025年6月1日施行)

「気温31度以上等の環境下で連続1時間以上または1日4時間以上の作業」を実施する場合に、労働者を雇用するすべての事業者(農業含む)が対象となります。

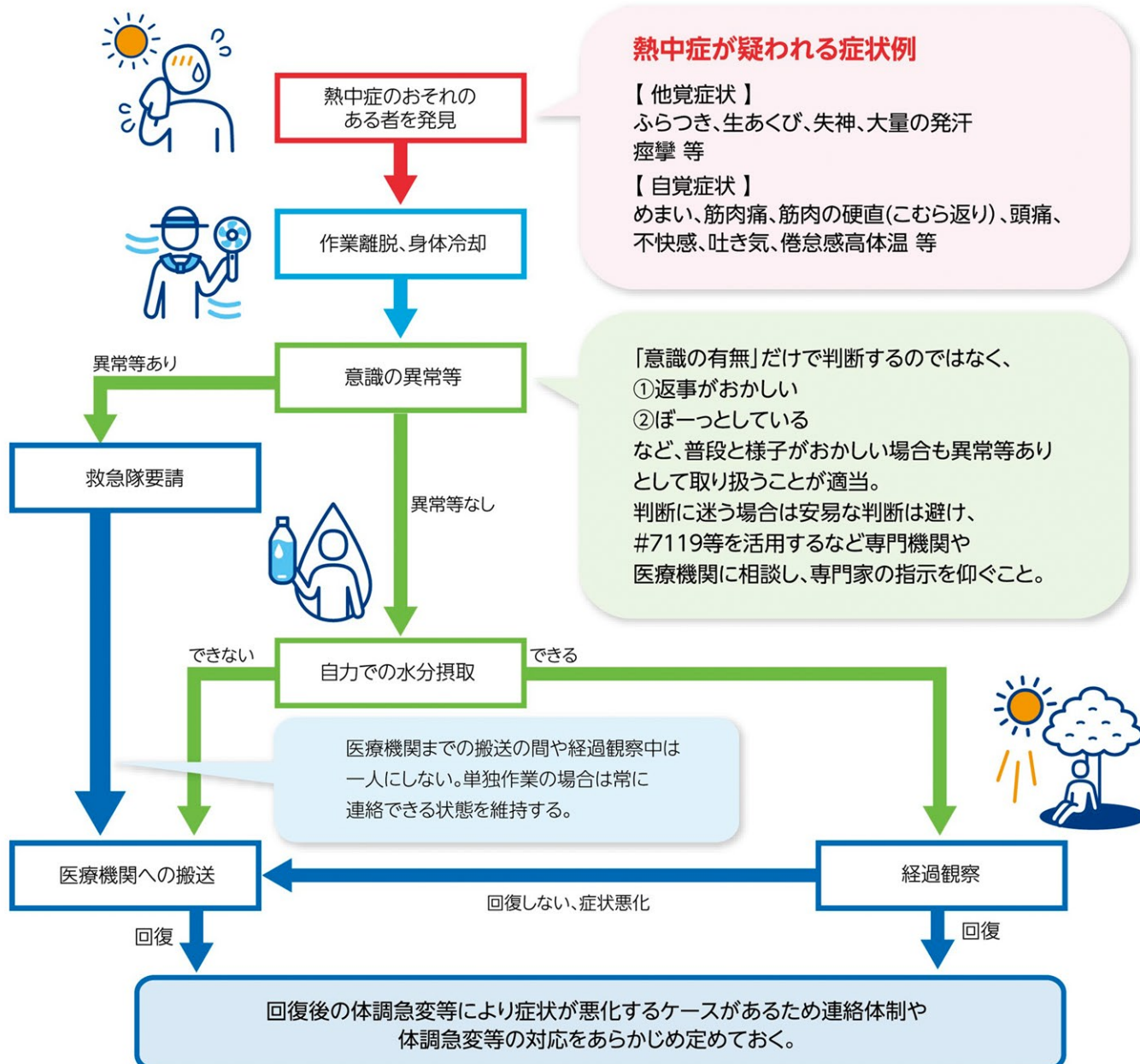
義務化された内容は大きく分けて3つです。

1. 熱中症の疑いのある人を早期に発見し、対処するための体制整備
2. 熱中症の重症化を防ぐための手順作成
3. 熱中症対策の体制や手順を、従業員や関係者に周知しておくこと



参考資料: 農作業安全(熱中症対策)の動画
(日本農業機械化協会)

熱中症のおそれのある者に対する処置の例



※出典: 厚生労働省「職場における熱中症対策の強化について」より抜粋

農作業中に熱中症になった場合でも、一定の要件を満たしている場合には労災認定されます。
《労災に関するお問い合わせ》 組合員相談課 TEL:367-3247 担当 杉山・斉藤



青壮年部員も旬の味を一緒に味わいました



「どれが甘いかな？」



園児に説明をする朝倉庵原支部長(左)



「おいしい!!」園児の声が響きます



食べごろに赤く熟した「サンタローザ」

Let's have turn!

青壮年部の活動報告

いまどき! Youth

ユース

このコーナーでは、青壮年部の活動の様子を隔月で紹介しています。

今号は、地元こども園の園児を招いてプラム収穫体験を行った庵原支部の活動を紹介します。

甘酸っぱいプラム 園児らが収穫体験

青壮年部庵原支部は7月3日、部員の杉浦義定さんの畑に原こども園、庵原こども園の園児ら約40人を招き、旬を迎えたプラムの収穫体験会を開きました。

園児らは青壮年部員やJA職員と一緒に収穫を楽しみ、もぎたてのプラムをその場で味わいました。今回収穫したプラムは「サンタローザ」。熟すと果皮は真っ赤になりますが果肉は黄色で甘く、ほのかな酸味がさわやかな品種です。園児たちはプラムをほおばりながら「甘酸っぱい」、「おいしい」と歓声を上げていました。

清水のプラムはミカンの転換作物として30年以上前に栽培が始まりました。JAプラム部会では6月上旬から8月中旬まで、「大石早生」や「ソルダム」などの品種を東京や静岡市内の市場に出荷しています。

収穫体験は同支部が10年以上続けている活動。中学生になった生徒が「幼稚園の頃、自分もここでプラムを食べた」と覚えていたりなど、地域の子供たちの思い出になっているそうです。

杉浦さんは「園児たちに地元の農産物の味を知ってもらい、大人になった時に思

い出してもらえたらうれしい」と話していました。また、庵原支部の朝倉佑樹支部長は「この経験から農業に興味を持ってくれれば」と思いを語りました。

コロナ禍後、各地で子供たちへの食農教育が再開され、活発に行われています。地域でどんな農作物がどんな風に育てられ、収穫時期がいつなのかなど、将来を担う子供たちに日本の「食」を支える農業の役割や大切さを感じてほしいと、青壮年部も取り組みを続けています。



部員のひとこと

子供たちの笑顔と元気な声を聞き、力をもらいました。今後も食育活動を活発に行っていきます。



庵原支部長
朝倉 佑樹さん



トマト	300g(2個)
タマネギ	100g(1/2個)
赤パプリカ	100g(1/2個)
ズッキーニ	100g(1/2本)
オリーブオイル	少々
塩	少々
ニンニク	1片
パプリカパウダー	大さじ1
韓国粉唐辛子	小さじ1
卵	4個
粉チーズ	大さじ1
コンソメ顆粒	小さじ1
生ハム	適量
バジル	適量



トマトと夏野菜のオムレッツ風

～野菜のうまみを味わう! バスク地方の郷土料理をアレンジ～

(1) トマトの準備をする

- ① トマトは洗って水気を拭き、ヘタを根元からくりぬく。横方向に半分に切る。

(2) 他の材料の準備をする

- ① タマネギは繊維を断ち切る方向(横方向)にできるだけ薄くスライスする。耐熱容器に入れてゆったりとラップをかけ、電子レンジで2分加熱する。
- ② 赤パプリカは横方向に3mm幅程度にスライスする。耐熱容器に入れてゆったりとラップをかけ、電子レンジで2分加熱する。
- ③ ズッキーニは縦半分に切ってから5mm厚程度の半月切りにする。耐熱容器に入れてゆったりとラップをかけ、電子レンジで2分加熱する。ニンニクはみじん切りにする。
- ④ 卵はボウルに割り入れ、泡立てないように白身と黄身がなじむ程度に20～30回混ぜる。粉チーズとコンソメ顆粒を加え、軽く混ぜておく。

(3) 野菜類を炒め蒸しにする

- ① フライパン用ホイルを敷いた冷たいままのフライパンに(2)のタマネギ、赤パプリカ、ズッキーニを入れ、オリーブオイル少々を振りかけなじませてから、全体に軽く塩をふる。
- ② 軽く混ぜてからフタをし、点火する。弱めの中火で3分ほど焼きつける。
- ③ 時間がきたらフタをとり、タマネギ、赤パプリカ、ズッキーニを中心部に少し寄せる。空いたスペースに切り口を下にしてトマトを均等に並べる。再びフタをし、弱めの中火で5分加熱する。



野菜はナス、ピーマン、エダマメなどを使ってもらいやすい。

(4) 卵を加え仕上げる

- ① フタをとり、トマトの皮をとりたい場合は皮をスリリと摘みとる。みじん切りのニンニク、パプリカパウダー、粉唐辛子を加え、しっかり混ぜる。
- ② 水気がなくなるくらいまで混ぜながら水分を飛ばしたら、弱火にする。
- ③ 卵液を回し入れる。30秒ほどは触らずにおき、その後、ゆっくりとゴムベラで「周囲の固まりかけた卵を真ん中にのせる」を繰り返し、卵液全体が半熟状になるよう加熱する。
- ④ 直径20cm、厚み2cm程度にまとまったら出来上がり。敷いておいたホイルを使って静かに皿に盛りつけ、生ハムをのせ、バジルを飾る。



パプリカパウダー、韓国粉唐辛子の代わりに、ケチャップ大さじ1でも可。

【上手な保存法】

食材の室温放置が危険な盛夏には、ひと工夫を。

● トマト麴 ➡

トマト1個(150g)をすりおろし、乾燥米麴100g、塩30g(=トマト+麴の合計重量の10～12%)を加えてしっかり混ぜ、煮沸消毒した保存容器に入れる。清潔なスプーンで1日1回かき混ぜる。1週間で完成。室温が30度を超える時期には作れない。

● オイル漬け ➡

トマト1個(150g)を1.5cm角にカットしてザルにのせ塩小さじ1/2をまぶし15分置く。水気をしっかりととり、清潔な保存容器に入れてヒタヒタまでオイルを注ぐ。冷蔵庫で5日ほど保存可能。

【今月の素材】

トマト

遺伝子を傷つけ病気や老化の原因となる活性酸素には複数の種類があり、特に夏場心配なのは紫外線が作る「一重項酸素」です。カロテノイド類にはこれを無害化する力があり、中でもリコピンはパワフル。油でタマネギやニンニクと一緒に調理すると、より吸収されやすく無毒化力の強いシスリコピンに変化することが確認されています。



遠山 由美

野菜ソムリエ上級プロ NR、食育プロデューサー 他<略歴>

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。

第13回 清水にぎわい落語まつり

清水区出身の春風亭昇太さんを筆頭に、個性豊かな落語家が来清します。



■ 江尻公演

日時 10/11④、11:00開演
会場 割烹大花
料金 全席自由4,000円
(整理券番号付き
弁当のおみやげ付き)

■ テルサ公演

日時 10/12④、13:30開演
会場 清水テルサ
料金 全席指定3,500円



■ ドリームプラザ公演

日時 10/12④、17:30開演
会場 サウンド
シャワー・アーク
(エスパルスドリームプラザ
立体駐車場1階)
料金 全席指定3,500円
(1ドリンク付き)

■ マリナート公演

日時 10/13④、14:00開演
会場 静岡市清水文化会館
マリナート
料金 全席指定S席6,000円
A席5,000円
B席3,000円

● お問い合わせ

静岡市清水文化会館マリナート(9:00~22:00)
TEL:054-353-8885
休館日:月曜日(祝祭日の場合は翌平日)



ミカン収穫体験 募集!

おいしい清水のミカンを収穫しませんか?

ミカン畑は、お子様やご年配の方でも収穫しやすいように整備されていますので、ご家族で収穫を楽しめます。今年はミカンの木まるごと1本のコースもあります!



■ 場所 清水区庵原地域(新東名清水いはらIC周辺)

■ 収穫日

早生:11/1(土)、11/2(日)<予備日 11/3(月・祝)>
青島:11/22(土)、11/23(日)<予備日 11/24(月・祝)>

■ 料金

[重量制] 20kg 10,000円~(早生・青島共通)
[オーナー制] 木1本につき30,000円
(青島のみ、60kg以上保証)

■ 申込締切 10月10日(金) ※定数になり次第終了します。

■ 申込方法 ホームページからお申し込みください。

■ 主催 清水いはらミカンオーナー園主会

● お問い合わせ

JAしみず 農地整備課
TEL:054-367-3214
(清水いはらミカンオーナー園主会事務局)

お申し込みはこちら



清水厚生病院

带状疱疹に注意しましょう! 予防ワクチン定期接種・助成制度を活用しましょう

日本の成人のおよそ9割は水痘(水ぼうそう)・带状疱疹ウイルスが体内に潜伏していて、带状疱疹を発症する可能性があります。带状疱疹は50歳以上で増加し、80歳までに日本人の約3人に1人が発症するといわれています。

発症部位・症状と予防

带状疱疹は皮膚にピリピリ、ズキズキ、チクチクといった神経痛のような痛みを感じ、その後、水ぶくれ(水疱)を伴う発疹が、「脇の下から胸部・腹部にかけて」や「顔からまぶた・鼻にかけて」帯状に現れるのが特徴です。加齢とともに带状疱疹後神経痛“PHN”(皮膚の症状が治まった後も長期間にわたって続く痛み)への移行リスクは高くなり、50歳以上の患者さんの約2割が移行すると報告されているため、带状疱疹を疑う症状に気がついたらできる限り早く医療機関を受診し、治療を開始することが重要です。

带状疱疹は、免疫力の低下によって発症するため、带状疱疹の予防には、日頃の体調管理が重要です。体の免疫力をあげるために、食事や睡眠をしっかりととり、適度な運動や、リラックスした時間をもつことでストレスを減らし、免疫力を低下させないように心がけましょう。

またワクチン接種をすることで、発症予防に努めましょう。

带状疱疹予防ワクチン定期接種・静岡市助成制度について

対象
65歳
以上

【定期接種について】

静岡市から届いている定期接種券をご確認ください。

【対象者】静岡市にお住まいで対象年齢の方
【対象年齢】65歳以上で5歳年齢ごと(年度年齢)
70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・
95歳・100歳
【接種料金】8,240円/回(不活化ワクチンのみ)

対象
50歳
以上

【静岡市助成制度について】

事前に静岡市に予防接種助成申請が必要です。申し込み後、静岡市から届く申請書をご持参ください。

【対象者】50歳以上静岡市にお住まいの方
(定期接種者除く)
【対象期間】2025年4月1日~2026年3月31日
【接種料金】12,000円/回(不活化ワクチンのみ)



予防接種は、外来にて実施しております。事前予約できますので、お気軽にお問い合わせください。

清水厚生病院
带状疱疹ワクチン
接種について



JA静岡厚生連 清水厚生病院

静岡市清水区庵原町578-1
TEL:054-366-3333(代表)
FAX:054-364-5503

【問合せ・予約】 平日 14:00~16:30
電話にてご予約ください。

【受診時間】 初診/平日8:30~11:00
再診/平日7:30~11:00



今月の表紙

堀 英行さん (清水区駒越南町)

主にエダマメ栽培を行う堀さん。約15年前に父親から折戸地区の畑を受け継ぎ、建築設計の仕事から農家へ転職。気候変化を見据え、一部を他作物に転換するなど、柔軟な経営を行っています。



理事会だより

定例理事会 6月27日(金)

■ 議事

- 2024年度 業務報告書について
- 2024年度 連結業務報告書について
- 理事の月額報酬の設定について
- 固定資産の賃借について
- 大口先に対する貸出議案について
- 理事に対する貸出案件について



静岡県のJAオープン・カンパニー

JAのお仕事説明会を開催いたします。
実際に働いている職員との体験型説明会です。

実際に働いている職員との体験型説明会！
知りたいこと全部教えます！

静岡県のJA
オープン・カンパニー
～JAのお仕事説明会～

2025 8.27(水) 13:30～15:30
in M20ビル 4階
(静岡県静岡市葵区御幸町20)

お申込みはこちら↓

SNSで情報発信中です！
Instagram

※申込締切：令和7年8月25日(月)
定員：100名 先着順です！

JA, SHIZUOKA, SANYO

- 対 象 学生(大学・短大・専門・高校)・求職者 等
- 日 時 8月27日(水) 13:30～15:30
- 場 所 M20ビル 4階ホール
(静岡市葵区御幸町20)
- 内 容 ①JAの説明
②アトラクション(札勘体験・JAクイズ)
③座談会
- 定 員 100名 ※先着順
- 申 込 締 切 8月25日(月) 17:00まで

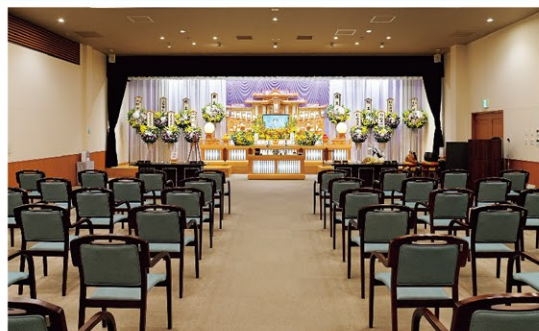
友引相談会&内覧会

葬儀にかかる費用や地域の風習、ご逝去から葬儀までの流れなど、経験豊富なスタッフがご相談を承ります。

- いはらホール 9月5日(金)／17日(水)／28日(日)
清水区尾羽 186 10月16日(木)
11月7日(金)／19日(水)
- 日本平ホール 9月11日(木)／22日(月)
清水区宮加三 85-2 10月10日(金)／26日(日)
11月13日(木)

時間 各回 9:00～12:00(11:30 受付終了)

※各会場・開催日とも事前にご予約ください。
ご予約のない場合、お待ちいただく場合があります。



メモリアル清水

予約受付 TEL:0120-673-101(9:00～16:00)
葬儀受付は、24時間365日対応いたします



編・集・後・記

「晴れた日には枝が伸び、雨の日には根が伸びる」という言葉があります。上り調子の時は前に進み、そうでない時は内なる充実を図るという意味かと思いますが、今の自分はどちらなのかと考える今日この頃です。いずれにしろ、「成長しよう」という気持ちだけは持ちたいものです。(山梨)

久しぶりに東京に広報の研修で出張。全国から連合会・農協の広報担当者が集合し、SNSや撮影を勉強した。ところで若い世代の担当者はスマホアプリとSNSはほとんど意識せず使えるようで驚き。私も少し意識のギアを上げて、サクサク操作できるようにしたい。(横谷)

ザリガニ釣りにハマっています。少し涼しくなる夕方近くから出向いて、釣りざおのクリップにさきいかを挟み、垂らして待つこと数分。夏は特によく釣れ、大人も夢中になります。条件付き特定外来生物のアメリカザリガニなので、たくさん釣っても公園で回収してくれます。(杉山)

携帯電話と言えばスマートフォンという時代ですね。ガラケーは2026年にサービス終了のようですが、調べてみるとガラケーにそっくりな「ガラホ」という携帯電話がありました。機能はガラケーと同じようなので、電話機能しか使わない父に勧めてみました。(見宮)

今月も「しみずの風」をお読みいただき、ありがとうございました。

ゆるっと発見！

しみずの魅力

第27回

今回のゴール

J A しみず袖師支店

袖師・横砂地域をひとまわり

「一周するコースを歩いてほしい」そんな要望をいただきましたので、今回はスタートとゴールを袖師支店にして地域を歩いてみようと思います。

支店を出てすぐの細道(袖師生涯学習交流館の裏側の道)を進み、県道338号線(額神明通り)を横切り、住宅街の道をさらに北に進みます。途中、カラフルな消火栓に目を奪われつつ、まずは袖師スポーツ公園に到着です。6月下旬(取材時)ながら気温は30度を超えており、既に汗まみれです。



カラフルな消火栓のふた / 静岡市の消防キャラクター「かけつけ消防3部隊カワセミーズ」が描かれています。マンホールのふたにもカラフルなものがありますね。



袖師スポーツ公園 / 通称「4区のグラウンド」。少年野球チームがよく練習しています。プランコ等の遊具やトイレも設置されています。



庵原川桜並木 / 取材時はアジサイが咲いていましたが、春には桜の名所となります。毎年「庵原川桜まつり」が開催され、多くの人でにぎわいます。

地域クローズアップ
〈袖師地域〉



今回のルート

start & goal

J A しみず袖師支店

スポーツ公園を経て庵原川桜並木を歩きます。春は桜の名所であり、多くの人でにぎわいますが、今はのどかな雰囲気です。樹々の葉による日陰が涼しく、歩きながらも少しだけ体力を回復できました。左手の庵原川も穏やかに流れています。

庵原川沿いをしばらく歩くと国道1号線(東海道)に合流、横砂の交差点を右に曲がると、ここからは清見潟公園を目指します。ランドセルを背負った小学生とすれ違い、その元気に圧倒されつつ公園に到着、ここでちょっと休憩です。とにかく暑いです。

清見潟公園を出発後、一葉橋を渡り西に向かいます。途中、水路沿いに東海道本線をくぐり、線路沿いの自転車・歩行者専用道路を進みます。この道路は清水駅東側の愛染踏切辺りまで続いています。今回は途中で右に曲がり、袖師の歩道橋を渡って再び支店に戻りゴールとなります。

距離にして約6km、時間にして3時間程のコースでした。ここは道なのだろうかという所もありましたが、自分自身も新たな発見をすることができました。「わが街、清水」はまだまだ広いですね。

